

そろばん棒の外し方

外したい棒の右側を持ち、片方の手でそろばん本体を支えながら手前に引っ張ってください。
この時、棒の中央ではなく、必ず端を持つようにしてください。
中央部分を持って引っ張ると、破損の原因になります。



注意 お子様遊ぶ際に、簡単に棒が外れることのないように設計しているため、取り外しは必ず保護者の方が行ってください。

基本の遊び方

そろばんを使って、数にふれてみましょう。はじめはビスケットを動かしながら少しずつ数に慣れていき、カードの問題を解いてより理解を深めていきます。

やってみよう①

はじめのかず

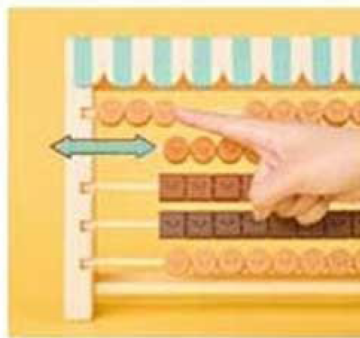
① ビスケットはじき

指でビスケットを動かして「カチカチ」と鳴る音を楽しんでみましょう。左右に移動させたり、くるくるとビスケットを回したり、自由に動かしてみましょう。

② かずあわせ

つかうカード 01-10

カードに書かれている男の子や女の子と同じ数のビスケットを動かしてみましょう。



やってみよう②

かずあそび

① 数端

全部のビスケットを端に寄せます。指先でビスケットを1つずつ動かしながら「1、2、3、4…」と声を出して数えてみましょう。

② 逆端

順番に数えられるようになったら、大きな数から0まで逆に数えてみましょう。

③ かずの大小

つかうカード 11-15

カードに書かれている問題を読み、ビスケットを動かしながら大きい・小さいを考えてみましょう。

④ 2けたのかず

つかうカード 16-20

カードに書かれている2けたの数字と同じ数のビスケットを動かしてみましょう。

最初は大人の方が見え、覚えてきたら子供が数えられるようにしてみてください。10までの数端ができるようになったら、20、30、と少しずつ数を増やしてみましょう。一度に50まで数えず、慣れてきたら増やしていくことがおすすめです。



やってみよう③

かずのたしひき

① 2とひかぞえ

全部のビスケットを端に寄せます。指先でビスケットを2つずつ動かしながら「2、4、6、8…」と声を出しながら数えてみましょう。

② 5とひかぞえ

2とひかぞえができるようになったら、今度は5つずつ数えてみましょう。

③ あわせていくつ

つかうカード 21-25

カードに書かれている数のビスケットを動かして、全部の数を数えてみましょう。

④ のごりはいくつ

つかうカード 26-30

カードに書かれている数のビスケットを動かして、残りの数を数えてみましょう。



5とひかぞえができるようになると、アナログ時計を視覚的第一步に繋がります。



やってみよう④

ひとけたのけいさんにちょうせん

準備

「ビスケット1」を棒から取り外しておきましょう。この時、そろばん棒を外すのは必ず保護者の方が行ってください。「けいさんできるかなシート」を広げてビスケットを手の届くところに置いておきます。



① たしざん

つかうカード 31-35

カードに書かれている数に合わせて、ビスケットを「けいさんできるかなシート」に置いてみましょう。

かずを合わせることを「たす」と言います。すうじときこう(+)を使って「しき」を作ることができます。

カードの見方(たしざん)

$$1 + 1 = 2$$

まえとうしろのかずを あわせるきこう まえにくきこう



前に書かれた数と同じ数のビスケットを置きます。

後ろに書かれた数と同じ数のビスケットを置きます。

ビスケットを全て1番下のお皿に移動させると答えがわかります。

② ひきざん

つかうカード 36-40

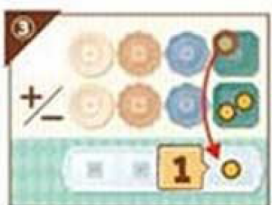
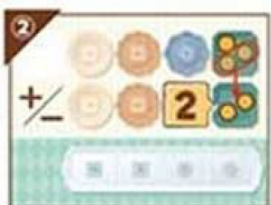
カードに書かれている数に合わせて、ビスケットを「けいさんできるかなシート」に置いてみましょう。

もとのかずから他のかずを引いてのこりをだすことを「ひく」と言います。すうじときこう(-)を使って「しき」を作ることができます。

カードの見方(ひきざん)

$$3 - 2 = 1$$

まえのかずから うしろのかずを ひくきこう こたえをだす まえにくきこう



前に書かれた数と同じ数のビスケットを置きます。

後ろに書かれた数と同じ数のビスケットを①のビスケットの中から取り、下のお皿に移動します。

1番上のお皿に残ったビスケットを全て1番下のお皿に移動させると答えがわかります。

おおきなかずのけいさん

数に慣れてきたら、さらに大きな数に挑戦してみましょう。「けいさんできるかなシート」の上にビスケットを置いて、いくつになるか計算してみましょう。



やってみよう⑤

つかうカード 41-50

おおきなかずのけいさん

準備

まず、そろばん棒を取り外し、棒からビスケットのピースを外します。この時、そろばん棒を外すのは必ず保護者の方が行ってください。



例題

$$1000 \quad 100 \quad 10 \quad 1 \quad 1000 \quad 100 \quad 10 \quad 1$$

$$1013 + 4232 = ?$$

① まず、1013を作ってみましょう。

1の位のお皿の上に「ビスケット1」を3枚置きます。10の位のお皿の上に「ビスケット10」を1枚置きます。1000の位のお皿の上に「ビスケット1000」を1枚置きます。※今回100の位は0なので、何も置かれません。

② 次に、4232を作ります。

①と同じ手順で、お皿の上にビスケットを置いていきます。

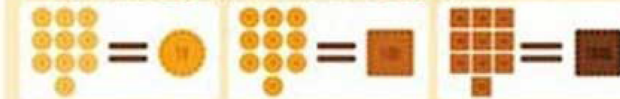
③ 同じ位同士を合わせて、枚数を数えてみましょう。

1の位のビスケットは 3枚+2枚 なので5枚。
10の位のビスケットは 1枚+3枚 なので4枚。
100の位のビスケットは 0枚+2枚 なので2枚。
1000の位のビスケットは 1枚+4枚 なので5枚。

ビスケットの数を全部合わせて数えると、答えは5245だとわかります。



10枚あつまると位が変わるよ！ビスケットを交換しよう。



よりわかりやすい説明動画はこちら

